

不具合事例		整理番号 C-01-007	
タイトル	土壌試料採取時に鉛が混入し、ふっ素が基準不適合！		
工種	<input checked="" type="checkbox"/> 調査 <input type="checkbox"/> 対策	フェーズ	<input type="checkbox"/> 計画 <input checked="" type="checkbox"/> 作業中
対象汚染物質	第二種特定有害物質		
土地履歴	<input checked="" type="checkbox"/> 宅地 <input checked="" type="checkbox"/> 工場跡地 <input checked="" type="checkbox"/> 特定有害物質使用工場 <input type="checkbox"/> その他		
説明図	<p style="text-align: center; color: red;">「どの深度からが表層及び5～50cm 土壌試料??？」</p> <p style="text-align: center;">どこからが埋設土？（上部には鉛混入）</p>		
作業内容	土壌汚染状況調査（第二種）における試料採取		
使用機器	ボーリングマシン、ダブルスコップ、バール、コアカッターなど		
不具合事項			
<ul style="list-style-type: none"> ・表層及び5～50cm 土壌試料の採取(埋土)を分析したところ、ふっ素溶出量が基準不適合であった。 ・調査対象地は古くからの工業団地であり、工場造成時に碎石として鉛を利用したとの情報があった。 ・被覆物と碎石部分は除いて土壌試料を採取したが、碎石下の埋土(上部)にも鉛の細粒分が混入した可能性がある。 			
予防措置(計画者・監督者・作業員)			
<ul style="list-style-type: none"> ・ヒアリング等により、調査対象地の土地履歴および既往調査結果等を出来る限り把握しておく。(計画者・監督者) ・鉛の存在が予想される場合には、試料採取時に“表層及び5～50cm 土壌試料の採取深度について、十分に注意して碎石層との境界を判断する必要がある。(計画者・監督者) ・鉛の特徴を周知し、可能であれば鉛の標本を予め見せておく。(計画者・監督者) ・表層及び5～50cm 土壌試料の採取時に、碎石層から土壌試料に混入しない様、慎重に試料採取を行う。(作業員) 			
応急措置			
その他、留意事項			
<ul style="list-style-type: none"> ・表層及び5～50cm 土壌試料の採取時、試料採取深度・試料性状(鉛の混入状況)など記録しておくこと。 ・碎石として利用された鉛については、発注者や行政と相談して適正に処理・処分すること。 ・鉛が混入していなくても、鉛からの溶出の影響を受けている可能性がある。 ・鉛が非常に微細で土壌と分別できない部分は、発注者や行政と相談して、土壌汚染として措置を講ずること。 			
関連法規等、出典	土壌汚染対策法に基づく調査及び措置に関するガイドライン改訂版 p. 166 及び Appendix8_1		
キーワード	土壌汚染状況調査（第二種）、土壌試料採取、鉛		
発生頻度	<input type="checkbox"/> 多 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 少	重大性	<input type="checkbox"/> 致命的 <input checked="" type="checkbox"/> 重大 <input type="checkbox"/> 軽微

タイトル	表層土壌調査の試料採取時に鉍滓が混入し、ふっ素が指定基準超過！	
説明図	<p style="text-align: center;">「どの深度からが表層土壌試料??」</p> <p style="text-align: center;">どこからが埋設土? (上部には鉍滓混入)</p>	
作業内容	・ 表層土壌調査における試料採取	
指示事項	<ul style="list-style-type: none">・ この現場には鉍滓による被覆がある。鉍滓は分析対象外。・ 鉍滓がこぼれて表層土壌に混入しないよう、慎重に試料採取を行う。	
どんな不具合が起こりうるか?		
だから私たちはこうします		
本日の重点施策	ヨシ!!	
サイン		